

営 農 情 報

令和3年3月3日発行
第2号

管内の積雪及び秋小麦の状況について

令和3年3月3日現在、気象庁の観測では岩見沢市で192cm(平年比209%)、美唄市で145cm(平年比169%)と平年の1.5倍以上の積雪となっています。

そこで当管内における秋まき小麦圃場の積雪量及び生育状況調査を実施致しましたのでご報告致します。尚、積雪量及び小麦の状況については当農協ホームページにて写真を記載していますのでご覧ください。

○URL：<http://www.ja-minenobu.or.jp/>

○管内の積雪状況

地区名	調査日	積雪量	小麦生育状況
光珠内	3月1日	180 c m	雪腐病及び停滞水被害なし。生育良好
豊 葦	2月26日	190 c m	雪腐病及び停滞水被害なし。生育良好
岩 峰	2月26日	205 c m	雪腐病及び停滞水被害なし。生育良好
上美唄	3月1日	170 c m	雪腐病被害なし。やや停滞水被害確認

融雪剤散布について

本年は記録的な大雪により、平年比1.5倍の積雪となっています。融雪には多くの時間を要することが予想されますので融雪剤散布により、融雪促進を実施しましょう。

○散布時期：平均気温が-3℃以上が続くようになった頃

○時期の目安：3月上中旬

※3月4日(木)以降、気温が高く天候が良好な日が続きますので散布の目安としてください。

○留意点：天気が良く風の弱い朝などに実施しましょう。

日陰や吹き溜まりは重点的に散布しましょう。

※ 融雪材散布後20cm以上新雪が積もった場合には融雪材の再散布を行いましょう。

※ 融雪促進と併せて、雪上心破や畦切り・溝切りにより排水促進を行いましょう。

J A み ね の ぶ 営 農 販 売 課

TEL0126-67-2334

FAX0126-67-2803